

キバネセセリ

Burara aquilina aquilina

兵庫県：C

環境省：—

種の概要

前翅長21～26mm程度。翅は前後翅ともに黄褐色で、前翅には黄色斑を有するが、♂のものは♀よりもうすい。主に山地の落葉広葉樹林に生息し、幼虫はハリギリを食べる。年1化性で、成虫は7月～8月に出現する。



写真提供：刈田悟史

国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬

県内分布記録

豊岡市、養父市、香美町、新温泉町

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
					○

特記事項

但馬地域を中心として旧7市町に10箇所の記録があるが、偶発的で、継続的に発生している場所を確認できない。食餌植物であるハリギリの分布が散発的で、個体密度自体が低い。

保護上の留意点